

2008年6月19日
MR/J23/08



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京都渋谷区神宮前 5-53-70

Tel.: +81-3-5467-1212
Fax: +81-3-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

国連大学、副学長2名の新規任命を発表

国際連合大学のコンラッド・オスターヴァルダー学長は、国連大学の新副学長として、武内和彦教授（日本）とゴヴィンダン・パライル教授（インド）を任命すると発表した。両教授の就任により、副学長の役職にさらに幅広い知識と経験がもたらされるとともに、勤務地となる東京の国連大学本部および全世界の国連大学システムの戦略的マネジメントおよび運営の強化が期待される。

武内和彦教授は、東京都立大学（1977-1985）および東京大学（1985-2008）において30年間にわたる実績を持ち、東京大学では1997年から大学院農学生命科学研究科緑地創成学研究室の教授を務めている。2005年からは同大学国際連携本部長、サステイナビリティ学連携研究機構副機構長、総長特認補佐を兼任し、2007年には国際連携本部担当副学長に任命された。

武内教授は東京大学で理学士（環境学）、農学修士（農業生物学）、および農学博士の学位を取得している。著書は多数で、最近の著作には「環境時代の構想」（東京大学出版会、2003年）、「地球持続学のすすめ」（岩波書店、2007年）などがある。

武内教授は2008年7月1日付で国際連合大学副学長に就任する。

ゴヴィンダン・パライル教授は、2004年からオスロ大学（ノルウェー）の技術・革新・文化センターにて、科学・技術・革新そして持続可能性を専門に、正教授を務め、2005年から2007年には研究室長および革新グループのリーダーを務めた。これに先立ち、パライル教授はシンガポール国立大学の情報通信マネジメントプログラムの代表および准教授（2001年～2004年）を、そして香港科技大学では科学・技術・社会科学の准教授（1994年～2001年）を務めていた。パライル教授はその他にも、コーネル大学（米）、イリノイ工科大学（米）、レンセラー工科大学（米）、そしてスライマニヤ大学（イラク）などで教鞭をとってきた。

パライル教授はカリカット大学（インド）の学士号（電子工学）、レンセラー工科大学（米）の修士号（科学・技術・価値）、アメリカン大学（米）の修士号（経済開発）、バージニア工科大学（米）で博士号（科学技術）を取得している。最近、編集に携わった出版物には、『Conceptualizing Technological Change』（1999年）、『Kerala: The Development Experience』（2000年）、『Political Economy and Information Capitalism in India: Digital Divide, Development and Equity』（2006年）などがある。また『The New Asian Innovation Dynamics: China and India in Perspective』（2008年）は11月に出版予定。その他著書および国際的な学術誌への論文発表も多数ある。

パライル教授は、2008年8月1日付で国際連合大学副学長に就任する。

新副学長への取材をご希望される方は、国連大学広報部の谷野（やの）までご連絡ください。（電話：03-5467-1311、Eメール：media@unu.edu）

PUBLIC ANNOUNCEMENT